

MMLogiStation シリーズ

意思決定支援ダッシュボード Analyst-DWC

効率のよい倉庫運営の改善、
データ活用で実現しませんか？

アビームコンサルティングと
共同開発

✓ 「意思決定支援ダッシュボード」 **Analyst-DWC** とは

庫内稼働状況の可視化・分析により、倉庫管理者のデータに基づいた意思決定を支援

クラウドのダッシュボードサービスとして提供



物流業務に関係するさまざまなシステムと連携可能

WMS

WES
(MMLogiStation)

WCS・RCS

その他
(TMSや勤怠管理システム)

提供機能

可視化・分析



- ✓ 作業員・設備リソースの稼働データをリアルタイム収集
- ✓ 倉庫内作業状況のリアルタイム表示
- ✓ 複数システムのデータ収集、知りたい情報をすぐに表示
- ✓ 作業員配置シミュレーションによる作業終了時間予測

Analyst-DWC 導入による改善効果

データ活用ができていない状況では、管理者の負担は大きく、効果的な運営や改善が見込めません。Analyst-DWCの導入により、倉庫運営における意思決定がスピーディーで正確になり、下記改善効果が期待できます。

人件費**8%**削減（従業員数約80名の物流倉庫の場合）

※アビームコンサルティングによるPoCで確認された効果の一例

導入前

- 稼働実績が取れない作業が多い
- 必要なデータを揃える負荷が高い
- 管理者の経験則に基づいた判断で業務がブラックボックス化



課題があった意思決定フェーズ

作業員の配置計画

作業員の生産性評価・教育計画

作業順・作業開始タイミングの判断

作業遅延・滞留の検出と対策

在庫の適正配置と移動計画

設備導入の計画

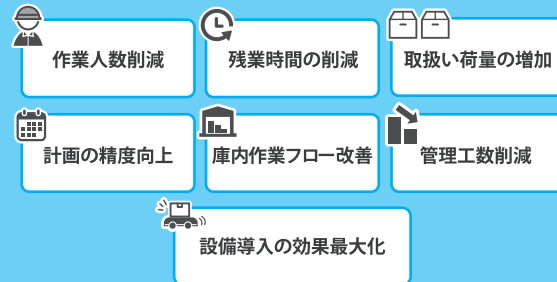
作業不備（誤ピック等）の工程検出と対策設備導入の計画

導入後

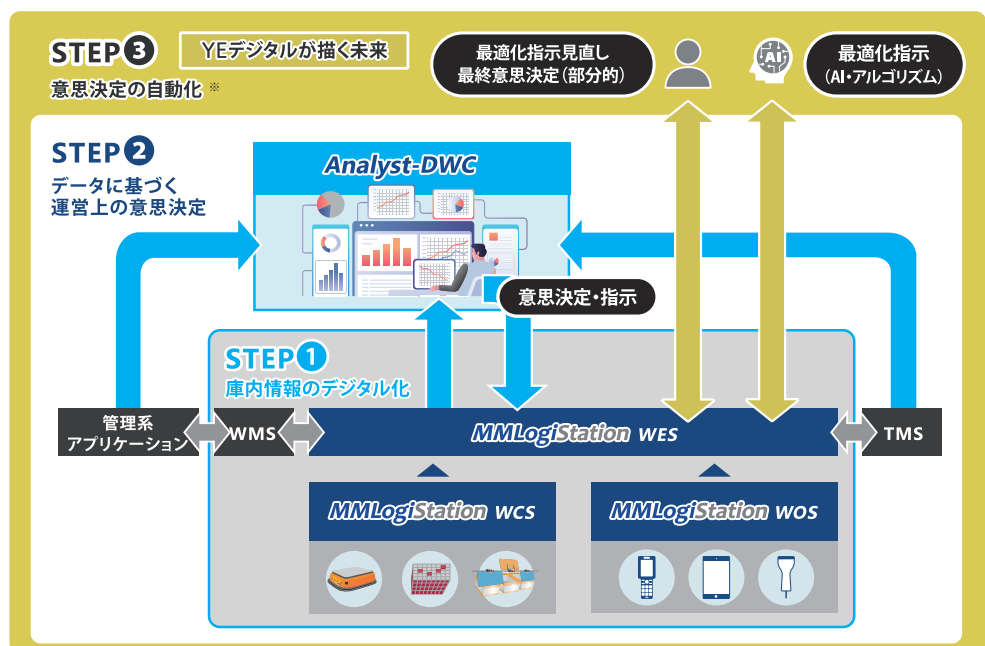
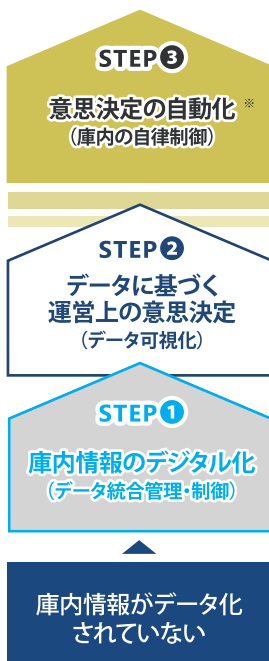
- 設備・ヒトの稼働実績を取得
- データの一元管理と可視化
- 改善施策効果の検証
- データに基づいた意思決定手順の標準化



期待できる改善効果



倉庫の自律制御にむけたステップアップに Analyst-DWC



※ソリューション検討中